

絵画との対話～試行錯誤の追求～

油絵科

造形研究課題

作者の思いや狙い、表現を伝える為には、
観察から対象(空間の設定、形の理解力、質感、量感、光、視点など。)
と向かい合い、何を表現したいか試行錯誤を繰り返して構成して行きます。
構成して行く為には、『表現する言葉(造形力)』を持つ事が大切です。
すなわち、絵画の中で伝える言葉を学ばなければいけないという事です。
年間授業の中で、基本的な事から応用まで表現研究課題を経験する事で、
プロフェッショナルな思考や技術を学んで年間を通して追求する課題です。



シルエット～面からの出発～



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆

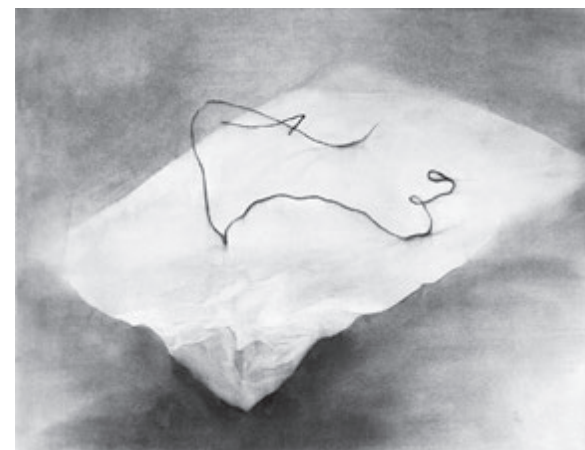


木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆

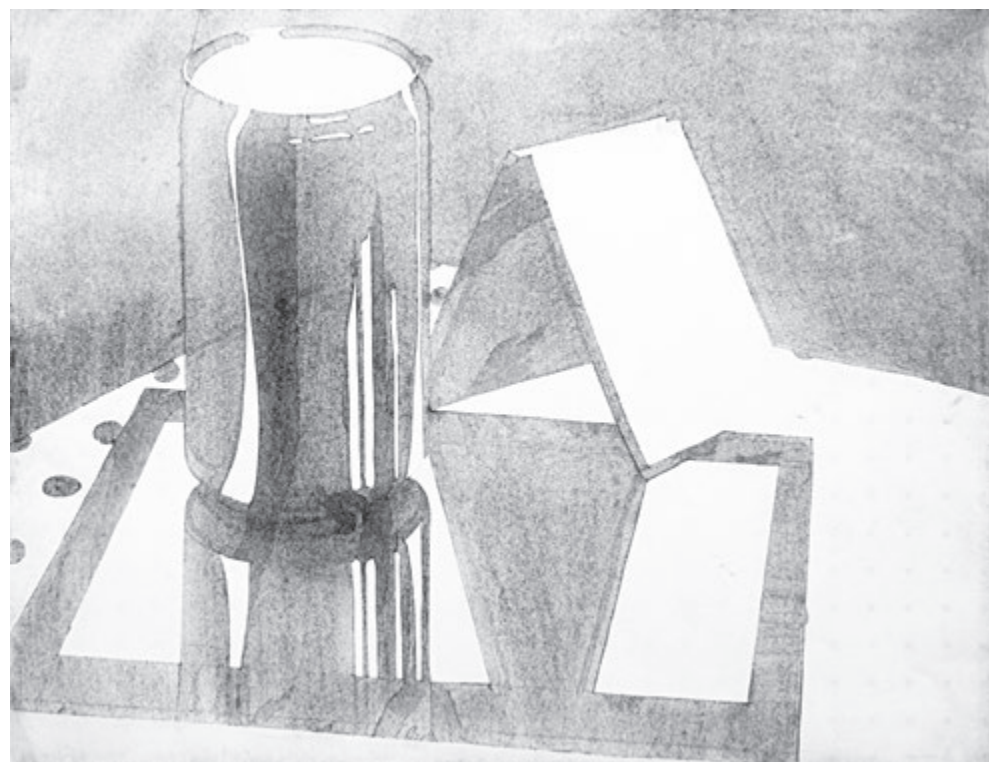
光について～陰影の形をたどる～



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆

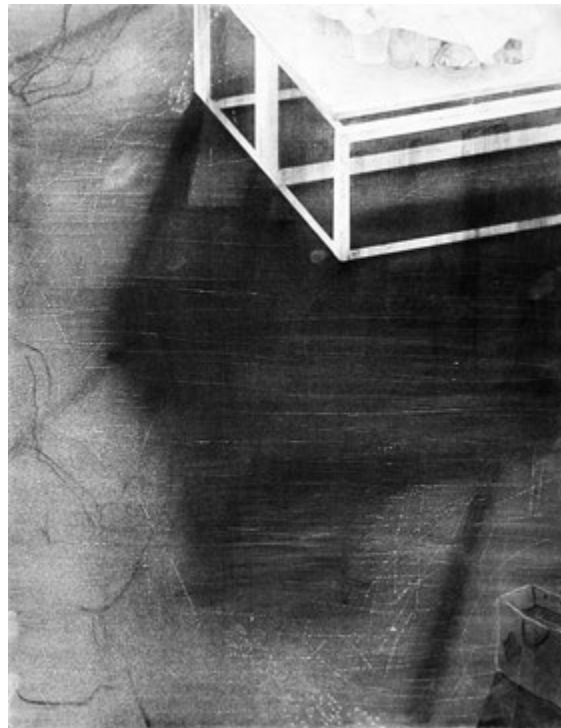


木炭紙 木炭、鉛筆

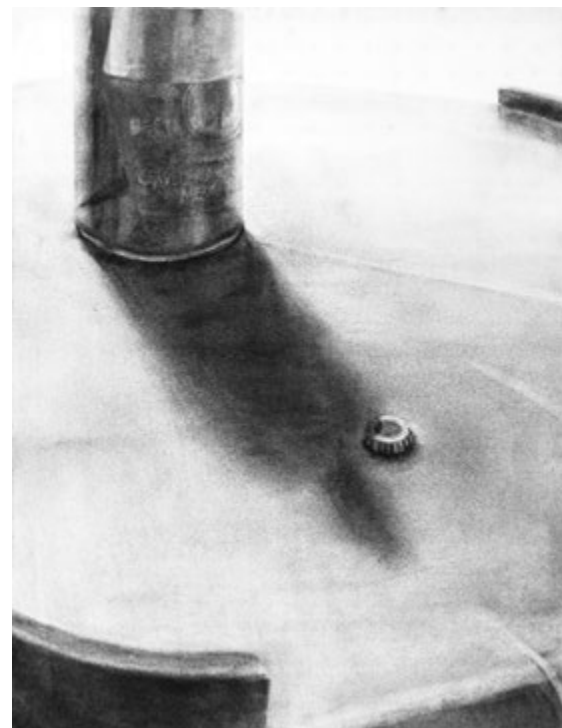
消しながら描こう !!



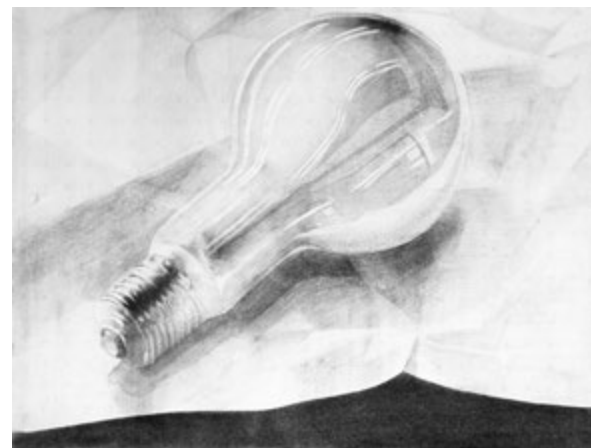
木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆



木炭紙 木炭、鉛筆

有色下地ドロイング～中間色からの広がり～

絵画を構成する要素を短時間の間に問題を導きだし、造形意識を追求します。

モノトーンの色調だけで明暗を使ったシンプルな基礎描画内容で制作してから、その後、色彩(アクリル絵具中心)によって、こちらが提示する4パターンの下地ベースを制作してもらいます。色彩の話・地と図の関係・調子の幅・空間(パース、面積比など)・量感、質感の表現・道具の使い方など。

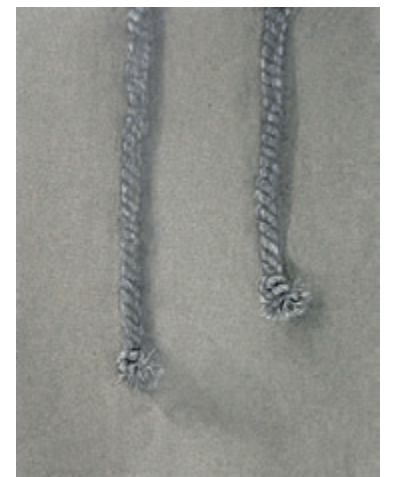
技法・テクニックなど現代絵画に不可欠な思考と造形技術を楽しみながら学びます。



ドロイング課題 有彩紙 白コンテ、黒コンテ、鉛筆



ドロイング課題 有彩紙 白コンテ、黒コンテ、鉛筆



ドロイング課題 有彩紙 白コンテ、黒コンテ、鉛筆



構成課題 有彩紙 白コンテ、黒コンテ、鉛筆



構成課題 有彩紙 白コンテ、黒コンテ、鉛筆



構成課題 木炭紙 アクリル、パステル



構成課題 木炭紙 アクリル、パステル



静物構成課題 木炭紙 アクリル、パステル



静物構成課題 木炭紙 アクリル、パステル



構成課題 木炭紙 アクリル、パステル



自画像課題 木炭紙 アクリル、パステル



自画像課題 木炭紙 アクリル、パステル



取材課題 木炭紙 アクリル、パステル



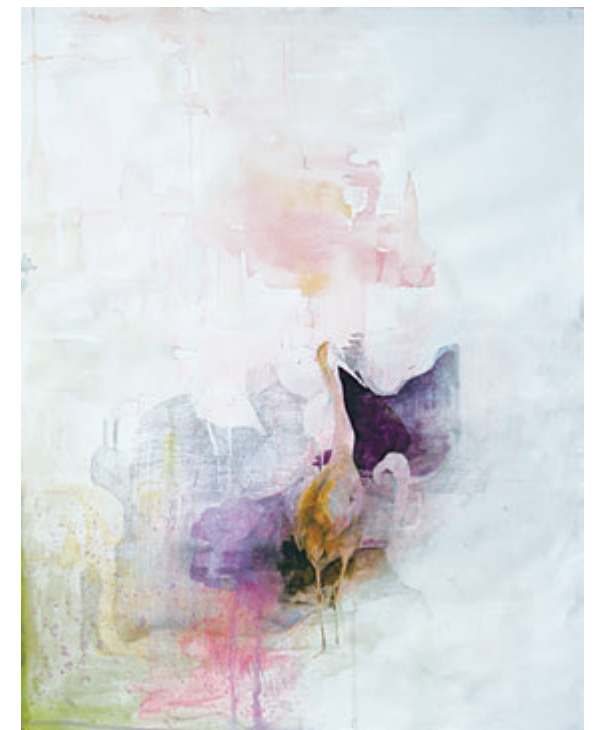
自画像課題 木炭紙 アクリル、パステル



自画像課題 木炭紙 アクリル、パステル



ドローイング課題 木炭紙 アクリル、パステル



取材課題 木炭紙 アクリル、パステル

ペンドローイング～集約された仕事量が生み出す感動～

1学期のカリキュラムで自画像のペン画課題を取り入れています。

油性ペンの黒を描画材料に用いています。鉛筆や木炭みたいに、描いてから消す、消しながら描くといった描画の出来ない制作です。形をトレースする作業から始まり、方向性や計画性を考えながら進めていきます。自ら意識を持って手を動かさないと形になっていかない内容です。

描画の最小単にであるドット(点描)で描いたり、ハッチング(線描)を用いたり、時間をかけて画面にのめり込むことが、表現を豊かにするポイントになります。ペン画によって形態の変化、質感の違い、空間、装飾性など、造形の基本になるような事柄を学んでいく事ができます。



B3画用紙 油性ペン、油性マジック



B3画用紙 油性ペン、油性マジック



B3画用紙 油性ペン、油性マジック



B3画用紙 油性ペン、油性マジック



B3画用紙 油性ペン、油性マジック



B3画用紙 油性ペン、油性マジック